

## 2月定例記者会見 市長原稿要旨

はじめに、『かんたん窓口システム』に関する情報提供です。

住民票の写しなど各種証明書の申請時の負担を軽減できる「かんたん窓口」を令和5年3月1日(水曜日)から導入します。

「かんたん窓口」では、マイナンバーカードなどを専用スキャナーで読み込むことで、住所や氏名、生年月日など必要項目が印字され、書く手間を省くことができます。

導入の対象となるのは、本庁舎1階の市民窓口課のほか、西部・東部出張所、市民窓口ステーションの各窓口です。

今回のシステムの導入により、窓口に来られる申請者の負担が軽減されることが期待されます

次に、『「防災龍ヶ崎」総ダウンロード数1万件突破』に関する情報提供です。

近年の台風や豪雨などの気象災害は頻発化、激甚化、<sup>げきじんか</sup>広域化しています。全国的にみてもこれまで経験したことがない災害も発生しています。災害に正しく備えるためには、さまざまな情報をあらかじめ収集しておく、また、災害発生時には、リアルタイムの情報も必要になります。

本市では、必要な情報をスマートフォンから収集することができる「防災アプリ」を令和2年度から運用しておりますが、去る2月11日(土曜日)に、総ダウンロード数が1万件を突破いたしました。

本アプリでは、最新の防災に関するお知らせをはじめ、「防災マップ」では、浸水想定区域や土砂災害警戒区域の場所、さらにはAEDの設置場所も確認することができます。その他、防災のために必要な備えなどの情報や、防災行政無線の放送内容も確認することができます。

今後も、市民の皆さんに防災情報や災害情報など本アプリを通じてをお届けし

てまいりたいと考えております。この機会に「防災龍ヶ崎」のアプリをダウンロードしてみたいかがでしょうか。